

八雲町見聞録

体験・活動レポート

皆さんこんにちは、協力隊の糸長です。この度、私は八雲町で自分のやりたい事を見つけることができ、3月末をもって地域おこし協力隊を卒業しました。

私が地域おこし協力隊として八雲町に来てから、先月で1年と9ヶ月が経ちました。思えば短い間でしたが、この町で素敵な人たちと出会い、皆さんと一緒に八雲町を盛り上げるための活動ができたことを嬉しく思っています。

今月からは、気持ちを切り替え、新たな挑戦をしていきます。それは、北海道近代酪農の先進地である八雲町で、酪農家を指すため、まずは酪農を営んでいる方の元で、研修生として第一歩を踏み出します。まわりの方々には、酪農は大変だよといわれておりますが、強い意志とやる気をもって頑張っていこうと思います。

またこれからは、協力隊としてではなく、町民として、皆さんと一緒に八雲町を盛り上げるための活動をしていきたいと思っていますので、これからも宜しくお願います。

最後に、協力隊としてこれまで応援して下さいました皆さん、本当にありがとうございました。



八雲町社会教育委員研究会での報告



facebook



私たちの「facebook」も見てください。今回の活動も掲載しています！

八雲町地域おこし協力隊



宮島 英明



糸長 佳祐



菅井 研

八雲警察署からお知らせ

新入学期の交通事故防止！！

【子供たちへ】

新学期が始まり、学校や幼稚園に初めて通うことになったお友達がたくさん歩いています。

- ・お兄さんやお姉さんは、道路を渡ったり歩道を歩くときは、ルールを守り、新入生のお手本になりましょう
- ・道路を渡る時は、信号が青になってもあわてないで、車が止まるのを確かめてから渡り始めましょう。
- ・止まっている車の前や、後ろから道路を渡ることはとても危険です。絶対にやめましょう。
- ・道路は危険がいっぱいです。道路で遊ばないようにしましょう。

【運転者の方へ】

真新しいランドセルを背負ったり、通園カバンを肩にかけた子供たちの姿が目につく季節になりました。子供たちを見かけたら、必ずアクセルをゆるめ、学校や公園の近くを通るときは、特に慎重な運転に心がけましょう。

【保護者の方へ】

交通ルールは、事故を起こしたり、被害に遭わないための大切な決まりです。お父さんやお母さんが、日常生活の中でお手本を示しながらしっかり教えてあげましょう。

保護者の方は、お子さんと通学・通園路と一緒に歩いて、危険な場所や車の危険な動きについて分かりやすく教えてあげて、安全な行動がとれるように指導しましょう。

留守番電話で特殊詐欺を撃退！！

平成26年の特殊詐欺の認知件数は259件、被害総額は約12億5千万円と、いずれも前年と比較して増加し、特に被害総額は過去最高だった平成25年の約8億8千万円を上回るなど、まさに危機的状況と言っても過言ではありません。

このような特殊詐欺の被害に遭わないための手軽な対策の一つとして「留守番電話」がとても有効なのをご存じですか。

特殊詐欺の犯人は自分の声が録音されることを嫌うので、留守番機能のアナウンスが流れると犯人のほとんどが電話を切ってしまいます。自宅にいる際も留守番機能を設定しておけば、犯人と会話をせずすみ、被害を未然に防ぐことができます。みなさんも、ぜひ活用してみませんか。

※不審な電話がきたりお金を請求されたら、支払う前に八雲警察署に連絡してください。また、相談専用ダイヤル#9110でも受け付けています。

問い合わせ先
函館方面八雲警察署
☎0137-64-2110